

令和8年6月25日

横浜市立東希望が丘小学校 学校だより



東希小だより 7月号

「咲こう 輝こう マーガレットのように」



今年は涼しい日が多い梅雨ですね。

副校長 山下 昭文

2026年6月は、梅雨の影響を強く受け、雨や曇りの日が多い月となりました。特に初旬から降水量があり、中旬以降は蒸し暑さが目立つようになりました。気温は平均で約20℃台前半でしたが、晴れ間には30℃近くまで上がる日もあり、季節の進みを感じさせる天候でした。

ここ数年は、5月以降熱中症に気をつけながら過ごすことが多く、梅雨があつという間に過ぎていくような天候でしたが、今年は、典型的な梅雨らしい天気になりました。

本校は、6月9日にプール開きを行いました。6月16日までは全く入れませんでした。昨年度は、6月6日から入っていたことを考えると気温が上がらなかったことが分かります。中旬以降は、やっとプールに入れるようになり、子どもたちのバディの掛け声で「おーっ」と元気な声や、「1・2・3・4・5・6・7・8・9・10～」とみんなで数えながらシャワーを浴びる声が聞こえてきます。水泳学習では、水に親しみ、浮く・呼吸する・進むなどの基本的な技能を身に付けたり、水泳の楽しさや達成感を味わい、安全に気を付けて活動したりする態度を養っています。他にも体力の向上を図り、生涯にわたり水に親しむ基礎を培うようにしています。“浮く・呼吸する・進む”を目標にする子、水の抵抗に違いを感じながらけのびに取り組む子、目標とする距離に向かって泳ぐ子といろいろです。今年の水泳学習が終わった時に自分の目標が達成できるように指導にあたっていきます。一方、入水しない児童は、屋根付きのプールサイドで通常は見学しますが、暑さが厳しい時には校長室や図書室での学習に切り替えます。だんだんと涼しいとは言えない気温になってきています。

普段からWBGTを確認しながら、水分補給を行ったり、帽子をかぶって外遊びをしたりしています。今後も熱中症対策をしっかりと行った学校生活にしていきます。お知らせになりますが、以前より屋上の地熱によって、4階教室の冷房効果が薄れていましたが、今年度は、夏休み期間中に4階の5・6年生の教室と国際教室に断熱材と遮熱カーテン、CO₂センサーの換気扇の工事が行われます。また、音楽室にも遮熱カーテン、CO₂センサーの換気扇を取り付けます。夏休み明けには、もう少し学習環境がよくなります。

体育館のエアコンの取付工事も計画があります。時間がかかったり、不便な日が続いたりすることもあると思いますが、これからの学校生活に向けて、よい環境の中で子どもたちの学びが深まるように努めて参ります。来年は60周年。それまでにはエアコン付きの体育館に期待です。